

理科年表プレミアム（Web版理科年表）提供開始

国立天文台が編纂する「理科年表」をインターネット上でより使いやすく、活用できるように、「理科年表オフィシャルサイト」が7月に開設されました。それに伴い、本学でも7月より利用できるようになりました。

理科年表は、大正14年、理科学生のためのデータ集として創刊以来、多くの研究者の協力で科学諸分野のデータを加え、年毎に更新増補され現在でも広範な自然科学の情報を網羅した世界唯一のデータブックとして、教科書や科学記事の基礎資料を提供するなど社会の高い信頼を得ており、高校・大学の先生、設計技師や工場で働く技術者にも広く支持されてきました。

理科年表プレミアムは、この理科年表に掲載された大正14年の創刊から最新版までの膨大なデータを掲載したWeb版で、内容は、暦部、天文部、気象部、物理／化学部、地学部、生物部、環境部の7部門にわたっています。この広範なジャンルから約15,000項目におよぶ図表データに簡単にアクセスすることができます。

また、全ての表データがCSV形式でダウンロードでき、保存したデータは、お手持ちの表計算ソフトで並べ替え、抽出、計算、グラフ化などさまざまな加工、編集が行え、オリジナルデータを創作することができますので、資料、レポート作成などのツールとして、またデータソースのアーカイブとして大変役立つ情報サイトです。

「理科年表プレミアム」は利用料金を図書館で負担していますので、学内LAN(OUS-NET)に接続されているPCであれば、Webブラウザより利用できます。図書館ホームページのトップページの「電子図書館」か「外部データベース検索」ページにある理科年表プレミアムのリンクよりアクセスし、[Login]と書かれたボタンをクリックすると検索画面となります。目次・索引からリンクをたどる、あるいはキーワードで検索することができます。

理科年表プレミアムを使ってみよう！

『「理科年表プレミアム」って、どんなやつだろう？』って興味をもった、そこの貴方！！「理科年表プレミアム」を使って問題を解いてみませんか。なお、「理科年表プレミアム」の使い方が分からなかったら図書館の職員までお訊ねください。

Q. 近頃、冥王星が惑星かどうかという論争になった要因の一つに、観測技術の発展により、冥王星の大きさが発見当時予想されていたものよりも、かなり小さいことが分かったことがあげられますが、冥王星の大きさのデータはどのように変化していったのでしょうか。調べてみましょう。

(単位：km)

理科年表の年	1960年	1970年	1980年	1990年	2000年	2006年
赤道半径（冥王星）						
赤道半径（地球）	6378	6378	6378	6378	6378	6378

(答えは、p.8 をご覧ください。)

版や発行年に注意しましょう。

書店と異なり、図書館には、現在、流通していない図書が数多く所蔵されています。その中には、上記の冥王星の大きさのように、その後の科学・技術の進歩により、現在では、データや内容が正確とは言えない記述が一部、含まれるものもあります。また、中学校や高校で使われる教科書や六法全書のような法律書については、指導要領や法律が改訂されても、前の版のものも置いてあります。これは図書館の本質上、やむを得ない面もあります。

そのため、資料を使う際には、背や表紙の版・奥付や標題紙に書かれた発行年なども参考にし、第2版と第3版があったら、第3版を使ったり、2005年版と2006年版があったら、2006年版を使うなど、版や発行年に注意して最新のものをお使いください。